

中学校生徒との意見交換会「矢吹町のこれからの小学校について話し合おう」

【資料10】

中学校生徒との意見交換の概要

実施目的	地域の小学校から中学に進学する際に感じたことや、今後町立小学校がどのような学校になってほしいかについて中学校生徒の視点から意見をいただくため、グループディスカッションを実施する
参加者	参加者：4小学校区の代表者＋生徒会 ⇒ A班11名＋B班12名 進行・記録：教育委員会 ⇒ 各テーブルに進行と記録の2名が入り、ディスカッションの進行や記録を取ります
実施時期／場所	令和6年7月10日（水）16：00～17：00 / 矢吹中学校（多目的室）
テーマ・時間配分 （案） 計60分を想定	<u>テーマ「矢吹町のこれからの小学校について話し合おう」</u> ■はじまりの挨拶、本日の趣旨・流れの説明 【10分】 ・教育委員会から挨拶、説明等を簡潔に実施 ・「かしこまりすぎず、ざっくばらんに中学生としての視点から忌憚のないご意見をいただきたい」旨を伝える ■グループ内での自己紹介 【8分】 ・参加者と進行役が各自30秒程度で自己紹介 ・「学年」「クラス」「名前」「通っていた小学校」等の自己紹介に加え、「所属している部活」「最近ハマっているもの」などについても一言いただき、アイスブレイクにつなげる ■グループディスカッション「今後、町立小学校はどのような学校となってほしいか」 【35分】 ・まずは、「4小学校からそれぞれ1つの中学校に集まって感じたこと（各小学校ごとの雰囲気の違い、友だちづくりの大変さ）」「中学校に進学して通学距離が長くなったが、これについて感じたこと（通学距離・時間に関すること）」「通っていた小学校の良かったところ・なおしてほしいところ」などを話していただく ・そのうえで、現在及び将来の小学生にとってどんな小学校となってほしいかについてご意見をいただく。前段のディスカッションした内容を踏まえた内容とする ■終わりの挨拶 【7分】 ・教育委員会から2つのテーマでいただいたご意見を簡単に整理し、まとめのコメントを述べる ・本日の御礼と、アンケート調査にもご協力いただきたい旨をお伝えする